

【AX-4030】

反射率測定方法・再印字方法説明書

【AX-4030】

■反射率測定方法

- 1) 電源スイッチを入れ、待機画面が表示されたらメニューを押します。
【メインメニュー画面】が表示されます。

◇測定出来ます。 2006-01-09 10:00

測定開始番号	0001
フィーダ 1 の試験紙	1:10EA
フィーダ 2 の試験紙	2: 9UB

メニュー 測定番号 試験紙 比重校正

- 2) [1]キーを押します。【測定条件画面】が表示されます。

◇メインメニュー (0000) 2006-01-09 11:00

- 1 測定条件
- 2 測定結果
- 3 初期設定
- 4 印字
- 5 メンテナンス

- 3) [2]キーを押します。【測定結果の表示形式画面】が表示されます。

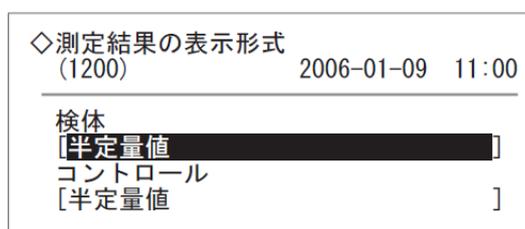
◇測定条件 (1000) 2006-01-09 11:00

- 1 ラックと試験紙の対応
- 2 測定結果の表示形式
- 3 測定番号の条件設定

4) 測定結果表示形式を設定します。

①  を押してカーソルを移動させ、検体項目を選択します。

[−]キーを押して設定値を[半定量値]から [反射率]に切り替えます。



◇測定結果の表示形式
(1200) 2006-01-09 11:00

検体
[半定量値]
コントロール
[半定量値]

② [確定]を押します。設定変更の確認メッセージが表示されます。

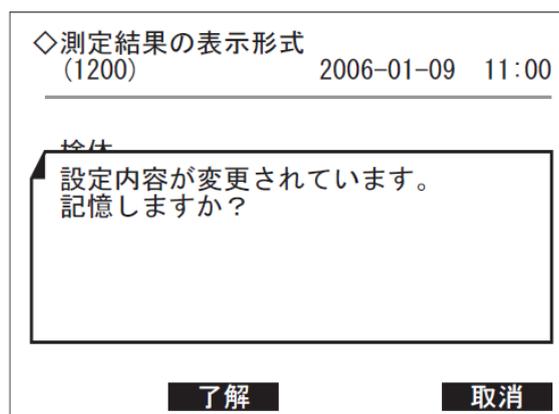


 **確定** **取消**



5) 設定を記憶します。

① [了解]を押します。設定を記憶し、【測定条件画面】に戻ります。



◇測定結果の表示形式
(1200) 2006-01-09 11:00

検体
設定内容が変更されています。
記憶しますか?

了解 **取消**



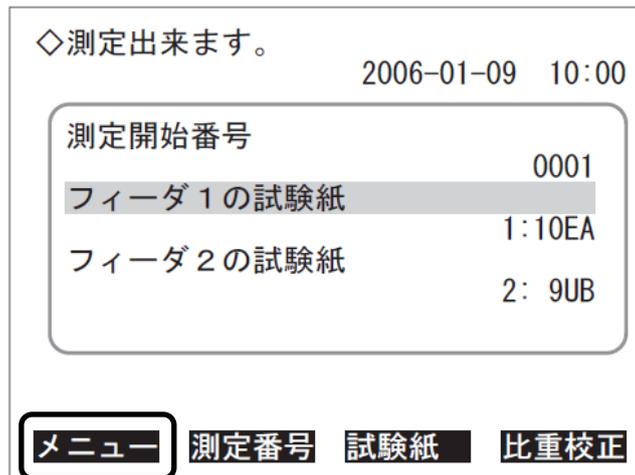
② 【測定条件画面】で[戻る]を2回押すと、【待機画面】に戻ります。

(注意) 精度管理用試料の測定後、通常の状態 (半定量での打ち出し) に復帰するためには、上記操作を繰り返し、4)で測定結果の表示形式を「半定量値」に戻してください。

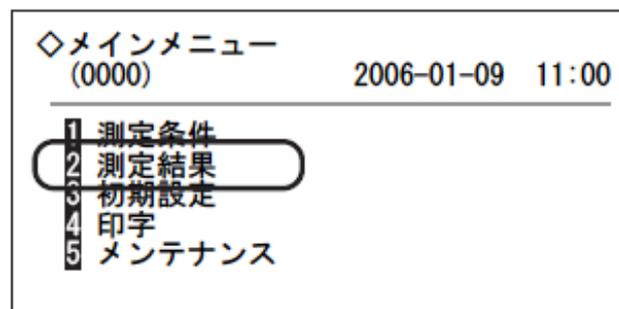
■再印字方法

(注意) 精度管理用試料の測定後、反射率測定説明書(P1)を参考に、測定結果表示形式を「半定量値」に戻してから再印字を行ってください。

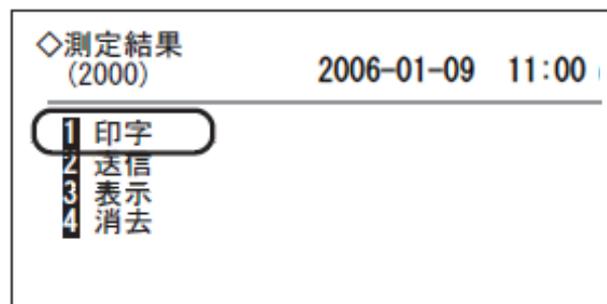
- 1) 電源スイッチを入れ、待機画面が表示されたらメニューを押します。
【メインメニュー画面】が表示されます。



- 2) [2]キーを押します。【測定結果画面】が表示されます。



- 3) [1]キーを押します。【印字画面】が表示されます。



4) 印字の条件を設定します。

- 印字または送信の条件を設定します。
 - ・ 各項目の内容については、下表を参照してください。
 - ・ [-]キーを押すと、各項目の設定値が切り替わります。
 - ・  キーを押すと下の項目に、 を押すと上の項目にカーソルが移動します。
 - ・ [日付]では、[-]キーを押すと年・月・日を移動します。
 キーを押すと開始日から終了日に移動します。

◇印字 (2100) 2006-01-09 11:01

日付
 <03-01-06> - <06-01-08> (年月日)

測定種類
 [通常測定とSTAT測定]

測定結果種類
 [全部]

番号指定
 [全部]

項目	内容
日付	日付の範囲を設定します。開始日と終了日を入力します。必ず、開始日より終了日のほうが後の日付になるように設定してください。
測定種類	印字/送信する測定の種類を選択します。[通常測定とSTAT測定]、[通常測定]、[STAT測定]、[コントロール測定]、[チェック測定]の5種類から選択できます。
測定結果種類	印字/送信する測定結果の種類を選択します。[全部(正常値+異常値+バーコードミス)]、[正常値のみ]、[異常値を含む(正常値+異常値)]、[バーコードミス]の4種類から選択できます。
番号指定	印字/送信する測定結果の範囲を選択します。範囲の指定方法は[全部]、[測定番号]、[ポート番号(4桁)]、[ID]の4種類から選択できます。

参考

[番号指定]の[測定番号]と[ポート番号]については、複数の測定結果を範囲指定できます。[ID]については、1ID(1検体)単位の指定になります。

5) 番号指定の[測定番号]を選択し、 を押します。

◇印字 (2100) 2006-01-09 11:01

日付
 <06-01-06> - <06-01-08> (年月日)

測定種類
 [通常測定とSTAT測定]

測定結果種類
 [全部]

番号指定
 [測定番号]



6) 印字する測定結果の範囲を設定します。

[←]キーでカーソルを移動させ、数字キーにて再印字する検体の<開始測定番号>を入力し、キーを押します。

カーソルが移動しますので、引き続き数字キーにて<終了測定番号>を入力します。

◆測定番号の場合

◇印字 (2100)	2006-01-09 11:02
測定番号 <0001> - <2000>	
▲ BS 確定 取消	

7) **確定** を押します。印字が開始されます。

▲ BS 確定 取消



◇印字 (2100)	2006-01-09 11:02
印字中です。 しばらくお待ちください。	